

2025年度 玉川大学TAPセンター TAP設立25周年記念シンポジウム

学校教育でのファシリテーション

2026年3月7日(土) 13:00~17:00 受付開始時間 12:30

会場 玉川大学 大学教育棟2014 5階 521教室

対象 教員・学校関係者等(教員を目指す学生の参加も可)

主催 玉川大学TAPセンター

後援 玉川大学教師教育リサーチセンター 板橋区教育委員会 町田市教育委員会
神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市教育委員会 相模原市教育委員会



文部科学省中央教育審議会(以下、中教審)答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』(2021年)において、教師に求められる能力として「ファシリテーション能力」が追記されました。さらに中教審諮問(2024年12月)では「自らの人生を舵取りする力」、中教審答申(2025年2月)では「知の総和」を向上させることが示されました。今年の9月、教育課程企画特別部会の論点整理(素案)には、「①主体的・対話的で深い学びの実装、②多様性の包摂、③実現可能性の確保」が議論の方向性として示されています。

以上を総合的に捉え、これらを実装するには「ファシリテーションを学ぶ機会やファシリテーターの養成」が不可欠と考えます。しかし、現行の教員養成課程や教員研修等では十分とは言えないでしょう。そこでTAPセンターでは25年間の研究と実践を踏まえ、21世紀市民として子供たちが自分自身の人生を開拓し、夢を叶えるまでの険しい道のりを積極的に歩んでいくために、本シンポジウムでは「学校教育でのファシリテーション」をテーマとし、教育行政、幼児教育・保育、教員養成の立場から喧々諤々する機会と致します。

基調講演

教師に必要なファシリテーション能力とは

講演者：三田地 真実 (教育ファシリテーション研究所所長／法政大学教育開発支援機構講師)

パネルディスカッション

学校教育でのファシリテーションの現状と課題

パネリスト： 長沼 豊 (板橋区教育委員会教育長)
若月 芳浩 (玉川大学大学院教育学研究科長)
工藤 亘 (玉川大学TAPセンター長)
モデレーター： 川本 和孝 (玉川大学TAPセンター)

TAP展示

TAPセンター実践紹介

事前
申込制

参加費無料



スケジュール

- 12:30- 受付開始
- 13:00-13:10 開 会 開会挨拶 小原 一仁（玉川大学学長）
- 13:10-14:00 基調講演
「教師に必要なファシリテーション能力とは」
 講演者：三田地 真実
 （教育ファシリテーション研究所所長／法政大学教育開発支援機構講師）
- 14:00-14:15 休 憩
- 14:15-16:55 パネルディスカッション
「学校教育でのファシリテーションの現状と課題」
 パネリスト： 長沼 豊 （板橋区教育委員会教育長）
 若月 芳浩 （玉川大学大学院教育学研究科長）
 工藤 亘 （玉川大学TAPセンター長）
 モデレーター：川本 和孝 （玉川大学TAPセンター）
- 16:55-17:00 閉 会 閉会挨拶 小原 芳明（学校法人玉川学園理事長）



TAP展示 TAP センター実践紹介

TAPセンターには、通称「TAP学生スタッフ」と呼ばれる約40名の学生が在籍しています。

展示会場では、1年間を通して取り組んできた学びの成果を、さまざまな形で発表しています。あわせて、「TAPリーダー資格」の取得条件である授業科目「TAPファシリテーションⅠ・Ⅱ」の一部も紹介し、TAPの実践的な学びの様子をご覧いただけます。

プロフィール

三田地 真実 みたち まみ

教育ファシリテーション研究所 所長、(独)教職員支援機構フェロー、法政大学教育開発支援機構講師。埼玉医科大学言語聴覚士として勤務後、渡米オレゴン大学博士課程修了(Ph.D.)。

専門分野は応用行動分析学、ファシリテーション、コミュニケーション障害学。日本ファシリテーション協会元理事。

著書に「ファシリテーター行動指南書」(ナカニシヤ出版)、「保護者と先生のための応用行動分析入門ハンドブック」(金剛出版)、共訳書「スキナーの徹底的行動主義」など多数。

長沼 豊 ながぬま ゆたか

板橋区教育委員会教育長。学習院中等科教諭、学習院大学教授、茂来学園大日向中学校校長を経て現職。日本シティズンシップ教育学会会長。日本特別活動学会前会長、日本部活動学会前会長、文部科学省学習指導要領作成協力者(特別活動)などを歴任。イエナプラン教育、ボランティア学習など教育実践の研究。

著書に「人と人をつなぐと、教育も社会も変わる」(キーステージ21)など多数。

若月 芳浩 わかつき よしひろ

玉川大学大学院教育学研究科長。教育学部乳幼児発達学科教授。学校法人育愛学園理事長、四季の森幼稚園園長。日本保育学会会員(理事)、日本自閉症スペクトラム学会会員、日本乳幼児教育学会会員、子どもと保育総合研究所所員。

私立幼稚園教諭として担任保育者を15年以上経験し、主任、副園長を経て園長に至る。現在横浜市にある私立幼稚園園長として園の運営及び経営、保育改革に取り組む。著書に「インクルーシブな保育導入のススメ」(中央法規出版)、「採用と育成の好循環を生み出す園長の仕事術」(中央法規出版)、「保育の変革期を乗り切る園長の仕事術」(中央法規出版)、保育内容の指導法「環境」「人間関係」(玉川大学出版部)など

工藤 亘 くどう わたる

玉川大学大学院教育学研究科・教育学部教授・TAPセンター長、教育実践学会常任理事、第32期川崎市青少年協議会副会長。日本キャンパ協公認キャンパディレクター1級。専門は、アドベンチャー教育、コミュニケーション学、生徒指導。

著書に「アドベンチャーと教育」(玉川大学出版部)、「生徒・進路指導の理論と方法」(玉川大学出版部)、「全人教育の歴史と展望」(玉川大学出版部)、「特別活動」(学文社)、「教育実践学」(大学教育出版)、「図解玉川アドベンチャープログラム(TAP)を通したチームづくりの基礎」(玉川大学出版部)など。

川本 和孝 かわもと かずたか

玉川大学TAPセンター教授。日本特別活動学会理事、教育実践学会理事。平成25年、令和4年学習指導要領実施状況調査(特別活動)結果分析委員、平成29年小学校特別活動資料作成委員、令和3年「実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラム」に関する実践研究専門委員(文部科学省)、令和5年「主体的な社会参画の力を育む指導の充実事業審査委員」(文部科学省)等様々な委員を歴任。専門は、学級経営、特別活動、組織開発。

申し込み

事前申込制
 2026年2月20日(金)まで
 定員：100名(先着順)
 参加費：無料

お申し込みは
 こちら▶



来校に際してのお願い

- 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 学内の食堂は営業していません。

問い合わせ

玉川大学TAPセンター

東京都町田市玉川学園6-1-1

mail : tapcenter@tamagawa.ac.jp / Tel : 042-739-8604

TAP Tamagawa
 Adventure
 Program